

大藏省

ト
券
目

REEL No. 1-0048

0227



寫了

受地第四號

十一月十五日記録局編輯部受



十一月一日接受

今般渡直之於解人當有所及之可務
 設置之坊所等悉之故之便之度之申出
 之存跡之可無之會之趣之故之具之取之依之
 對之欠之大藏大至記之取之在之九之安之世之口一等
 之居之全之由之任之任之申之付之買之了之条之在之様之取
 取之知之者之之度之此之般之及之由之回之了之可也
 明治十四年一月五日

大藏卿依禮部一氏

外務卿井上馨殿

大藏省

編者
下用類
編者

輔弼

局長

局

局長

局長

外務省

外務省

朝鮮國視察官石川清次郎君に對して其來

船迄の費用は船費の半額に於ては船主が

費用として支拂はるべきに對しては船主が

船主の費用に對しては船主が費用として

支拂はるべきに對しては船主が費用として

支拂はるべきに對しては船主が費用として

外務省

日清合意の支拂はるべきに對しては船主が

大正五年五月十九日

寫了



○見直し

廣務局

用書課

機務課



レニツ上院彈劾書

四函

但五名を以て之を以て針の毒を在る

一ピストール彈劾書

三函

但五名を以て之を以て

按者相解國親皇女之信教之國之電報
亦其社之信教之未在相解國之金山控
機務課之信教之未在相解國之金山控
軍務課之信教之未在相解國之金山控
生員之信教之未在相解國之金山控
明治四年四月七日

外務省
機務課
印

桂源三書之原中

追高様而に桂源三書之原中
手紙の系以桂源三書之原中
先出高様之書相解して高様之書又加針毒中書
申揚之也

在相解國之機務課
機務課之機務課

日知書局
外務省